

KSN 通信 VOL.212

年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

本年も皆様のご要望に沿えるよう業務に精励してまいりますので、何卒ご愛顧のほどよろしくお願ひ申し上げます。

■ 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。本年も変わらぬお引き立てのほど、よろしくお願ひ申し上げます。

2025年を少し振り返ってみると、国内においては何と言っても4月13日に開幕した「大阪・関西万博」が大盛況のうちに10月13日に幕を閉じました。政治においては、日本初の女性首相が誕生し、約23年間にわたって続いた自公連立政権は終焉し、自維連立政権が新たに誕生しました。経済においては国際的な金利水準の高低と規律ある積極財政の姿勢から歴史的な円安水準となっており、輸出に重きを置く大企業を中心に業績が活況であった反面、企業総数の99.7%、労働人口の69.7%を占める中小企業においては原材料費の高騰や人的資本の不足、最低賃金の改定など企業経営における課題は深刻で、「稼ぐ力」の抜本的な見直しを迫られている状況です。

近年、「働き方」を1つのキーワードとして、会社との関わり方が大きく変容してきている中において、「ワークライフバランス」を尊重することと人的資本を含めた生産性の向上の両立が求められています。IoTやDX、更にはAIを活用した様々な合理化の流れの中で、私達の事業は社会のインフラを支える必要不可欠な役務であるが故に、労働集中型の産業もあります。私達としましても、様々なデジタルツールを検討・導入して行く方針ではありますが、究極的には社員を重要な人的資本として人材ではなく「人財」として強く認識し、共に歩んでいくことが最も重要なことと考えています。

一方で、海外に目を向けると、アメリカ・ファーストを掲げるトランプ大統領が2期目の就任を成し、相互関税施策によって日本には25%の関税が適用されました。ヨーロッパにおいては「気候変動対策（炭素）」に焦点を当てた様々な規制変更がなされ、これまでのビジネス環境の大きな岐路となりつつあります。ロシアによるウクライナへの武力侵攻も長期化の様相を呈しており、あわせて日中関係の悪化など、国際秩序が極めて不安定化し、ポピュリズムの風が五大陸を席巻し続けております。

本年も、私達は日本人らしさを以て「干支」の意味を考え「先人の残した想い」に触れることによって、気持ち新たに歩みを進めていきたいと思います。本年の十干は「丙（ひのえ）、十二支が「午（うま）」、「丙午（ひのえ・うま）」です。十二支の午は馬のイメージから「古くから人間と共に共存してきた動物」「俊足を持ち、独立心が強く、人を助けてくれる存在」とされています。丙は十干では第3位であり、「火の要素を持ち、太陽や明るさ、行動力やスピード、生命のエネルギー」を表すとされています。この2つの組み合わせから、丙午においては「情熱と行動力で突き進む」「火のようなエネルギーで道を切り開く」といった意味合いも持ち、「情熱と行動力を持って、力強く社業を推し進めていく」ことができる年にしたいと考えています。

本年も、弊グループの全社員がその垣根を超えて共に切磋琢磨し、グループ間のシナジー効果を最大限に発揮しながら、弊社の、そして皆様の「夢の実現」に向けて歩んでいく所存です。

最後になりますが、2026年も「常に変化を恐れず・変化を楽しむ」グループであり続けることによって、皆様と「共に成長」してまいります。

株式会社 関西再資源ネットワーク
代表取締役 福田 裕司

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク
〒592-8331
大阪府堺市西区築港新町4丁2番5

TEL：072-320-9001（代表）
FAX：072-320-9004